

デーリー東北
2017年(平成29年)9月5日(火曜日)(15)

東北学生アーチェリー個人選手権



八工大の長谷川明学長(左)に優勝を報告する田沢青輝さん(中央)。右は畑中広明監督。

田沢さん(八工大)1年大V

八戸

8月23、24日に仙台市で行われた第49回東北学生アーチェリー個人選手権大会で、八戸工業大1年の田沢青輝さん(18)が優勝した。7日から大阪府で行われるインカレの出場も決まり「練習通り、思い切って打つことができた」と結果を喜んだ。
(金濱千優希)

「インカレでも優勝目指す」

昨夏のインターハイで団体優勝を飾った三本木農業高アーチェリー部で主将を務めた田沢さん。大学でも授業の合間に練習を重ね、栄冠を勝ち取った。
大会では2ラウンド計72射で競う予選を4位で通過すると、決勝トーナメントでも上級生を次々に抑えて勝ち上がった。決勝戦では、雷雨で試合が一時中断したが、持ち前の集中力と精神力でハプニングをはねのけ、頂点に立った。
8月31日には、同大アーチェリー部の畑中広明監督と共に、長谷川明学長らに優勝を報告。長谷川学長から「入学半年ほどでの優秀な成果をうれしく思う。今後とも努力を続けてほしい」と激励を受けた田沢さんは、「予選の2ラウンド目は感覚が鈍り、練習通りに打てなかったが、決勝トーナメントで修正できた」と勝因を挙げた上で、「インカレでも優勝を目指したい」と意気込んだ。